

# 花屋敷 笑顔だより

2014年11月発行  
第46号

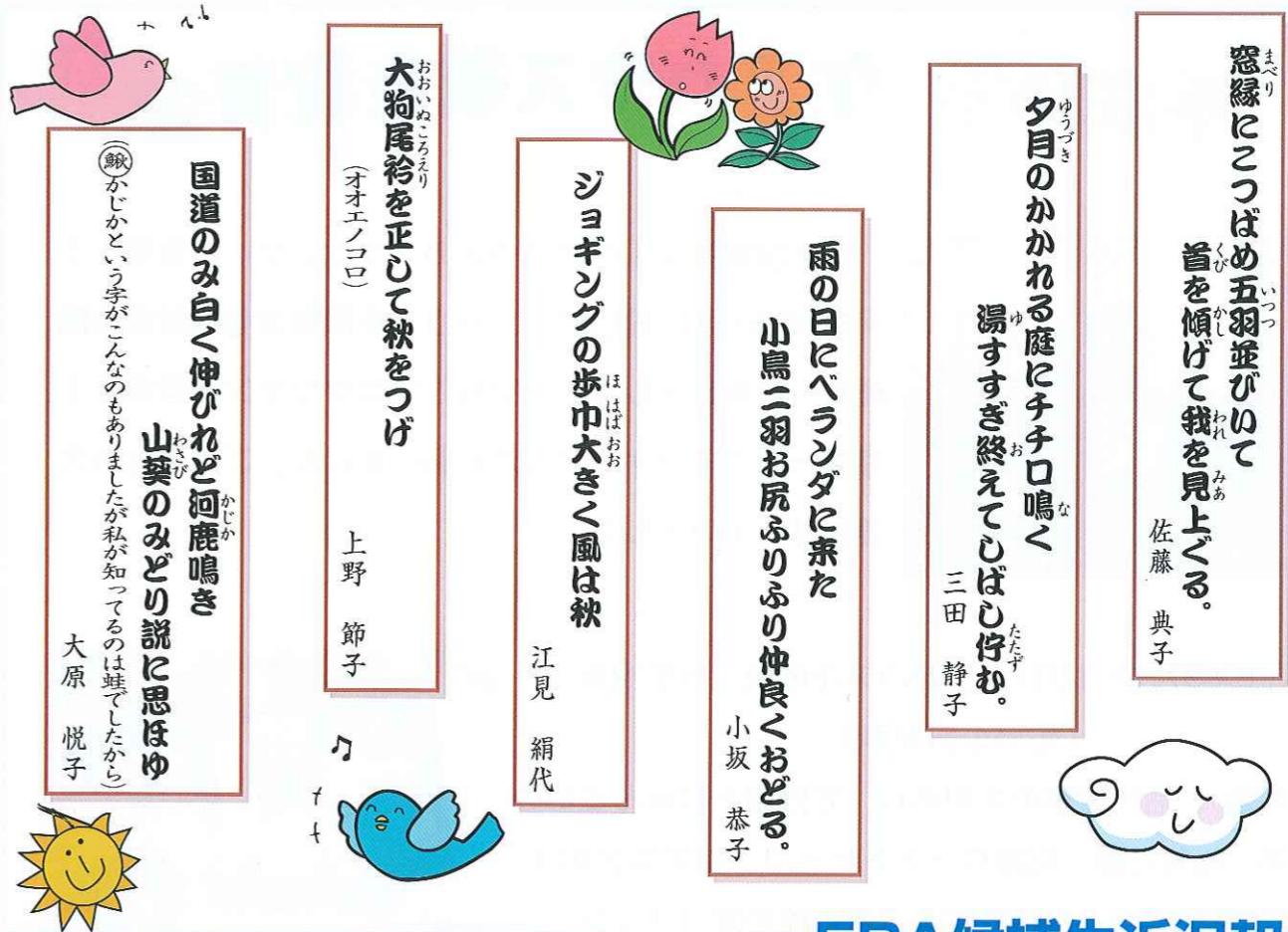
## 華やかに敬老会開催

9月15日～20日にかけてデイサービスでは敬老会を開催しました。デイサービスのご利用者は約170名。今年の賀寿表彰対象者は19名です。皆様元気にデイサービスをご利用されています。敬老会に彩りを添えて下さったのはボランティアの皆様による民踊、琴演奏、マジック、サックス、クラシック演奏でした。これからも利用者の笑顔が見られるデイサービスを目指していきたいと思います。



発行／社会福祉法人聖隸福祉事業団 花屋敷せいれいの里  
〒665-0808 兵庫県宝塚市切畑字長尾山5-321 TEL.072-740-3388 / FAX.072-740-3980

## 入居者・利用者の方々の作品



## EPA候補生近況報告



**写真右**  
サリカラダヤンライフランセス ライさん  
★好きな日本語は？  
好きな言葉ってたくさんあるんですが、その中で「七転び八起き」という諺が強い印象をされました。人間は生まれた時にはまだ立っていません。人間誰にだって失敗はあります。何度も失敗しても諦めずに頑張ることはこの諺が私に教えたものです。

**★二年間での変化は？**  
私が少し独立したようになったと思います。親元から離れて日本という新しい土地に来て大変で寂しいですが楽しい生活を楽しんでいくことが出来て本当に幸せです。  
今している事や、気になっている事日本の恐怖漫画にハマっています。日本の都市伝説や怪談には不思議な裏設定や恐怖の裏物語りが面白くてユニークなので子供の時から興味があります。時々よい恐怖を楽しみます。

**写真左**  
メンドザメリミシェルマーコス ミチさん  
★好きな日本語は？  
「笑う門には福来る」人生は容易だと考えると自分に念を押す事が出来ます。  
★二年間での変化は？  
日本に来て以来、私はもっと責任になってきたと気が付きました。家族と遠く離れたので、それを考えると最初は大変でした。今している事や、気になっている事仕事と勉強は別にして最近、ポートレートを描く趣味を楽しんでいます。

## 編集後記

広報委員会

秋といえば食欲の秋、読書の秋、スポーツの秋と色々ありますね。

私は食欲の秋でしょうか。今年は、旬の栗を使って、モンブラン作りに挑戦したいと思います。

皆さまは何の秋にして、何かに挑戦されますか。 K.H

※写真掲載に関してご本人・ご家族のご承諾を得ています。



# 平成26年 ケアハウス敬老祝賀会



敬老祝賀会に「ケアハウスのマツケン？！」登場！！  
平成26年9月15日(月)ケアハウス花屋敷敬老祝賀会の職員からの催しとして、ケアハウスのマツケンが登場！！職員一同でマツケンサンバを踊りました。ご入居者も大変喜ばれています。

平成26年9月15日(月)ケアハウス花屋敷 敬老祝賀会

「敬寿のお食事」

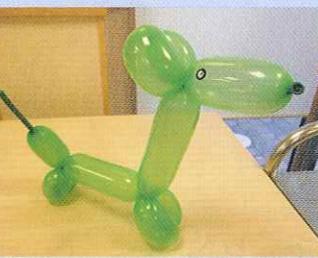
食前酒(梅酒)、活け真鯛の大和蒸し、名残鱈とじゅんさいのお吸い物、松茸ご飯、和風ローストビーフ、蟹の菊花和え(柚子風味ジュレ)、秋野菜の八寸、秋の実リプリン、紅白まんじゅう(退席時に配布)



## 新入職員紹介 どうぞよろしくお願ひ致します。

所 属	5丁目1番地	2丁目2番地	2丁目1番地
氏 名	まるも きょうへい 丸毛 恭兵	おおしま まりこ 大島 麻里子	しもにし たかし 下西 喬
趣味・特技	音楽鑑賞・ツーリング	買い物・旅行	美術鑑賞・スキー
写 真			
所 属	デイサービス	医務室	デイサービス
氏 名	くろいわ なおこ 黒岩 尚子	もりさき みなこ 森崎 美奈子	たばた ちか 田畠 知佳
趣味・特技	旅行・読書	読書・手芸	旅行・音楽鑑賞
写 真			

### 1階行事



夏の暑さが駆け足で去って、1丁目3番地・5番地では熱いユニットレクリエーションが行われました。職員によるバルーンアートの実演でした。風船がだんだん膨らみ、長くなったり折り曲げる様子を見て、入居者の目は「何をするのだろう？」と不思議（心配？）そうな顔で、職員の手元を見ていました。動物の犬が出来上ると「おー」「あー」と歓声が上がり、見守っていた職員からは小さな拍手がありました。そして、次から次と作って欲しい動物「鳥」「うさぎ」などのリクエストがありましたが、次に作ったのは白鳥でした。（私には蛇に見えたのですが、白鳥だったんですね。）ワニや犬・キリン・ネズミ・ハート・うさぎなどバルーンの作品を手にすると、入居の方々は感心したり喜んだり、失敗して風船が割れると驚いたり、ハラハラ・ドキドキ・ニコニコの8月終わりの午後の時間でした。

### 2階行事



#### 2丁目1・2番地 すいか割り大会

昨年度、入居者さんから好評でしたすいか割りを今年も行いました。元気なHさんがみんなの為に今年も1発で見事に割ってくれました。



#### 自己紹介

氏名：大脇由美子

趣味：温泉巡り・お城巡り・音楽鑑賞

職種：社会福祉士・介護支援専門員



花屋敷栄光園は2012年より全室個室ユニット型の施設となり、1ユニット約10名の少人数単位で、それぞれのご入居者がご自身のペースにあった生活を送れるようユニットケアを行っています。昨年秋以降、宝塚地区内に同法人の施設も増え、入居を希望する方々にそれぞれの施設の空き状況や待機状況等、必要な情報報をタイムリーに届け、スマーズな入居につなげられるしくみが必要だと感じています。

また、同時に私たち施設の職員は、それぞれの施設の強み、特徴を明確にし、介護を必要としている方々に選んでもらえる施設になれるよう努めていく必要性を感じています。

花屋敷栄光園ではここ数年、施設での看取り介護を行い、ご家族とともにご入居者の最期を支援させて頂くことが多くなっています。私たち職員はご入居者やご家族との関わりの中できさんのこと学ばせて頂きながら、経験を重ねています。人生の最期の時期をご入居者とそのご家族が、穏やかな気持ちですごせるよう今後も努力したいと思います。

花屋敷栄光園で生活相談員をしている大脇と申します。私は、1999年に花屋敷栄光園に就職し、介護職や在宅介護支援センターの相談員を経て2006年より現職しております。生活相談員は、入居に関する相談、申込受付、入退居手続きからご相談からご入居までの手続、施設内での生活相談や施設ケアマネ業務、外部機関との連絡・調整を行い、様々な人と人、人と情報、人と資源をつなげることで、ご入居者が安心して施設で生活できるよう努めています。

## 職員コラム

### 「選ばれる施設になるために」